

水稻生育情報 (No.2)

平成26年6月10日
県西農林事務所 経営・普及部門
(筑西地域農業改良普及センター)

【生育概況】

4月第6半旬から6月第1半旬までの気温は平年並み～やや高く、日照時間が多くなっています。降水量は平年よりやや少なくなっています。

水稻定点調査における管内の「コシヒカリ」生育状況を下表に示します。草丈は平年に比べて平年並みかやや高く、茎数、葉色は平年並みとなっています。

全域においてドロオイムシによる食害が発生しています。発生が激しい場合は減収する可能性が高いので、圃場を見て適宜防除してください。

6月10日現在の生育状況(コシヒカリ)

調査地点	田植え日 (月/日)	植付株数 (本/坪)	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉色	
					葉色板	SPAD値
筑西市 一本松	5月2日	59	46.0	583.8	5.3	42.0
	(5月3日)	(65)	(38.6)	(508)	(4.8)	(39.9)
下妻市 加養表	5月2日	50	47.3	390.0	5.6	42.9
	(5月3日)	(43)	(39.6)	(402)	(5.1)	(42.4)
桜川市 元岩瀬	5月10日	64	35.6	389.0	5.1	41.4
	(5月13日)	(58)	(30.6)	(229)	(4.8)	(37.9)
桜川市 真壁町飯塚	5月8日	61	35.5	369.0	5.1	41.3
	(5月5日)	(55)	(37.8)	(465)	(4.5)	(39.8)

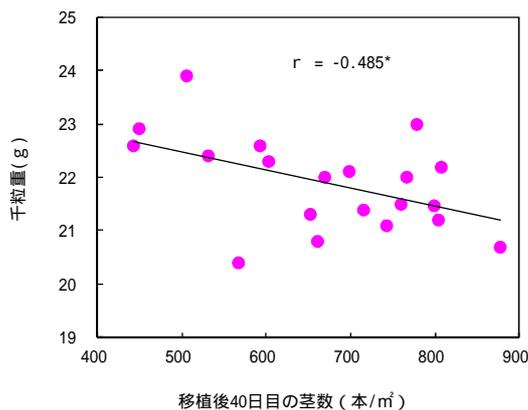
()内は平成21～25年(5カ年)の平均値
桜川市真壁町飯塚は昨年度の調査結果

【これからの栽培管理のポイント】

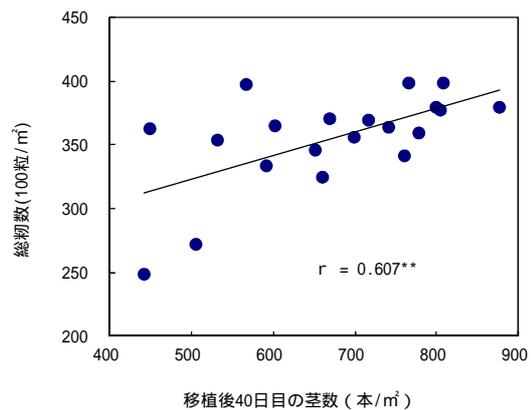
- ・中干しを実施しましょう。

茎数が多くなると、総穂数が増加し、千粒重が軽くなる傾向があります。そこで、中干しを行って、茎数を制御する必要があります。(図1)

中干しはちょうど梅雨時期に当たるため、中干しが上手く行えない場合があるので、排水溝を低くしたり、暗渠の水甲を開けたりするなど、完全に排水する工夫が必要となります。



移植後40日目の茎数と千粒重の関係



移植後40日目の茎数と総穂数の関係

図1 移植後40日の茎数と千粒重・総穂数の関係(農業研究所)

【中干し後の間断かん水】

- ・中干し後は2～3日程度湛水状態にし、その後自然落水し、1～2日程度落水状態を保って下さい。
- ・落水は出穂30日後以降に行ってください。(早期落水は、登熟不良や胴割粒など品質低下を招きます。)